

みんなの学校

耳成南小学校

～こどもが主役～



人権推進だより
2025年度

各学年の取り組み

1年生

～「ぼくもしたい」みんなでなかよく～

1年生は、友だちへの言葉の伝え方について学習を行っています。11月は『ぼくもしたい』という教材を通して、学習をしました。

『ぼくもしたい』は、ぼくが、休み時間ドッジボールをしている友だちに「入れて。」と言った際に、「あかん。」「もういっぱいや。」と友だちのたかちゃんに断られてしまうお話です。

たかちゃんの言葉を聞いて、子どもたちは、「悲しい気もちになる。」「いやな気もちになる。」「ドッジボールはみんなで楽しむものなのに、仲間はずれをすると楽しいドッジボールじゃなくなっちゃう。」と、ぼくの気もちにたって考えることができました。

何気なく言うってしまう言葉が相手を傷つけてしまうこともあるのだと子どもたちは気づき、これからどうしたいのかをしっかりと考えることができました。自分の生活に振り返って考え、見つめ直すきっかけになりました。

～子どもたちの振り返り～

- ・わたしもいっしょに帰ろうって言ったらいいよって言ってくれてうれしかったです。
- ・わたしもおともだちにいれてって言ったらいいよって言ってくれました。これからそのともだちが遊ぼうって言ったらいいよって言いたいです。
- ・みんなでやった方が楽しいし、おもしろいし、けんかにもならない。
- ・ぼくはふわふわ言葉を使いたいな。これからもみんなを大事にする。
- ・ちくちく言葉を使いたくない。ふわふわ言葉を生活でいっぱい使いたい。みんなの心を大事にする。
- ・わたしはふわふわ言葉を使って、みんなといっしょに楽しく暮らしたいです。
- ・ちくちく言葉は使わないように。ちくちく言葉は相手の気もちを辛くする言葉。自分はどうする、ぼくはふわふわ言葉を使おう。
- ・みんなが楽しく遊べるように一人の子がいたらさそってあげる。
- ・おともだちが入れてねと言ったら入れてあげたら、おともだちも喜ぶし、みんなで楽しく遊べる。みんないっしょに遊べて、みんなでおともだちになる。

2年生

～これからもずっとへいわがつづくように～

2年生では、平和学習を進めています。

・南っ子タイムで、6年生に佐々木禎子さんのお話を聞かせてもらい、折り鶴に込めた願いを知りました。平和への願いを込めて折り鶴を折りました。

・「しんちゃんの三輪車」のDVDを見て、その当時の戦争への思いや、一発の原子爆弾によって今までの生活が失われたことを知りました。

・「へいわってすてきだね」の絵本の読み聞かせをして、これからもずっと平和が続くように、自分ができることを考えました。

・大木一之さんからお借りしたパネルを使って、当時の教科書やかるたや看板などを見ながら、80年前原子爆弾を落とされた広島の様子や、戦中・戦後の人々の暮らしについて学習しました。6年生から聞いた、佐々木禎子さんが折っていた折り鶴の写真や、しんちゃんの三輪車の写真も見て、平和についてより深く考える機会になったと思います。

～子どもたちの振り返り～



- ・折り鶴の裏に、平和への願いを書いて折りました。6年生が広島に持っていってくれるから、願いが届けばいいなあと思います。
- ・今の自分にできることは、みんなとなかよくすることだと思いました。みんなとなかよくすると、ケンカもおきなくて、平和になるからです。
- ・一つだけ、戦争がなくなる方法がわかりました。それはけんかななどをしないことです。けんかななどをすると、いつか世界に広まるからです。
- ・ぼくは、勉強をしっかりと、「戦争はやめて」と言える人になりたいです。
- ・戦争ってこわいなと思いました。わたしが生まれたとき、戦争がなくてよかったなと思いました。
- ・戦争は、あぶないことをして人を殺したりけがをさせたりする、けんかなのかなと感じました。
- ・戦争をなんでするのがわかりません。
- ・爆弾を作らないという約束を、みんなが守ればいいと思います。
- ・わたしにできることは、笑顔でいることです。なぜなら、わたしが笑顔でいると、周りの人も笑顔でいられるからです。